

2016年5月10日

店舗主体の地域活性化策
新在家駅高架下店舗街（計22店舗）の名称が
「マルク新在家」に決定



マルク新在家 ロゴマーク

～新在家駅高架下店舗街 初の主催イベント「マルク新在家 ワンコインフェス」を開催～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起）では、本線、新在家駅高架下において、マイクロ投資を活用した店舗開業支援プロジェクト「ソダッテ阪神沿線 新在家編」のスタート（2012年11月）を皮切りに、同駅周辺の活性化策に取り組んできましたが、この度、新在家駅の高架下店舗街（22店舗）の名称を「マルク新在家」と新たに定め、合わせてロゴマークも制定しましたので、お知らせします。

これは、名称及びロゴマークを定めることで、店舗街の一体性を高め、各店舗の方々の初め、地域の方々が主体となって、更なる周辺地域の活性化につなげるための取り組みです。名称及びロゴマークの決定に当たりまして、店舗及び関係者から募集した案を基に、店舗の方々の投票により決定するなど、店舗が主体となって、決定を行っています。

これを記念して、新在家駅の高架下店舗有志が初主催のお得なワンコインメニュー（500円メニュー）イベント「マルク新在家 ワンコインフェス」を、5月27日（金）から29日（日）にかけて開催します。

「マルク新在家」及び「マルク新在家 ワンコインフェス」の概要は、次のとおりです。

【新在家駅高架下店舗街「マルク新在家」の概要】

- 1 店舗数 22店舗（飲食・物販・サービス店舗）
- 2 名称の由来 駅の改札を中心に店舗が東から西に「ぐると丸く」建ち並んでいること、また、訪れた人々が丸くつながり、「マル！」と満面の笑みになっていただきたい、という思いを「マルク」に込めています。

【「マルク新在家 ワンコインフェス」の概要】

- 1 日程 2016年5月27日（金）～5月29日（日）
（メニュー提供時間は、店舗により異なります）
- 2 参加店舗数 10店舗
- 3 内容 各店舗が1コイン（500円）で楽しめるスペシャルメニューを販売



新在家駅改札前の様子

以上